

### 5月26日(日)午前9時 入場行進開始! 大きな力を秘めた因南っ子。登場!

# 因島南っ子

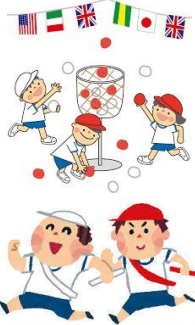


#### プログラム1番「ラジオ体操第1」全校<344名>

「♪新しい朝が来た〜♪」昭和、平成と100年を超える歴史の中で、国民だれもが知っているラジオ体操から運動会のプログラムがスタートします。学校だけでなく、職場でも毎朝やってますよ!という保護者の方も多いのでは。指導していると、13種類それぞれの動きには、筋肉や体のしくみの理にかなった運動であることが理解できます。でもいつから学校の運動会種目なのでしょう?チコちゃんに叱られそうです。それでは、テントの下の皆さまも、深呼吸に続き、腕を振って足をまげ伸ばす運動〜一緒に。ラジオ体操の後には全校による「応援合戦」へと続きます。

#### プログラム12番「跳楽舞」全校と会場の皆様

午後1番のプログラムは「跳楽舞」。子供からお年寄りまで文化伝統を共有することを形にした時間です。「太鼓クラブ」が輪の中心で音頭をとります。『村上水軍が闘いに勝利し、因島に帰るときに「トントコ トントコトントントン」と凱旋の太鼓を打ち鳴らしました。この音で、島に残る人々に勝利と無事を知らせたといいます。島の人々はその音を耳にすると、なべ、かまなど音の出るものを手にして、浜に出て「トン トントントントン」と鳴らし。水軍の無事を喜び、勝利を祝って、跳んで、はねて、踊りながら水軍を迎えました。』今日は会場の皆様と一緒に、「開校5周年」を共に祝いましょう。



最後に「ミ」「ナ」「ミ」「小」とポンポンで表現します。教室でも人文字の練習をする子供達です。

#### プログラム9番「Y・M・C・A〜みなみっ子version〜」①/②年<103名>

グラウンドから「♪YMCA♪」と聞こえてきます。「古い曲、使うんじゃね」何言ってるんですか校長先生、子供達に人気のグループがいっぱいカバーしてるんですよ。子供達にとっては新曲ですよ。」と説明を受けたものの西城秀樹が歌う「ヤングマン」の光景が頭をよぎるのは私だけでしょうか。さて、曲はさすがに昔より、ずっとアップテンポで今風です。このリズムに合わせて、キラキラ光るポンポンを両手に持ち、一生懸命に振りながら、大きなグラウンドを表現の舞台にして、可愛く、笑顔で演技します。家に帰って「よく頑張ったね。良かったよ。」というその言葉を聞くために懸命に練習する、本校の可愛い低学年の皆さんです。会場に笑顔がこぼれる、プログラムになる事でしょう。お楽しみに。

#### プログラム3番「ええじゃん」③/④年<112名>

開会式、応援合戦に続いて、いよいよ学年種目のトップは、勇ましい「ホラ貝」の♪響き♪から始まります。「出陣じゃー」「おー」。入場門からは3年生(赤いシャツ)、退場門からは4年生(法被)が威勢良く登場します。みなと祭りと同じように、6年生が手伝ってくれています。「♪日本遺産の村上海賊♪」「♪いんのしまがええじゃん♪」因島っ子のDNAが弾けます。

連休明けから練習が始まりました。コンテスト4位(銅賞)を手にした4年生が丁寧に3年生に教えました。それを2週間という短い期間ですっかりものにした「3年生」はすごいぞ!と先生達や4年生からも認められてちょっぴり嬉しい3年生。大きな声が、青空の下で大きなグラウンドに響きます。



#### プログラム18番「リズムなわとび」⑤/⑥年<129名>

馳浩前文部科学大臣の記者会見「特に組体操については、年間8,000件を超える負傷者が発生し、社会的な関心を集めているところであり、事故防止に向けた措置をしっかりと講じていただく必要があります」や組体操ガイドラインの通達を受け、本校でも運動会種目に入れる事への是非について協議した結果、昨今の児童の筋力の低下等の実態や安全確保の観点から、新種目で行う事に決定し4月を迎えました。そして、担任の先生達と子供達とで作ってきた「リズムなわとび」が完成しました。教室での教科学習も一生懸命に進めながら、体育の時間になると、友達と協力し、汗まみれで練習する高学年の姿を褒めてきました。「運動会は高学年が創ります」と。会場の皆様にも「因島の力強い未来」を重ねて頂けるのではないかと思います。最後の演技種目です。

